
【明治書院からのお知らせ 2011 年 8 月】

「明治書院からのお知らせ」は、明治書院ホームページ会員の先生にお送りしているメールマガジンです。

◇ごあいさつ◇

平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。
明治書院ホームページは、2011 年度 8 月の更新をいたしました。

// I N D E X _/_/

- ・ 研修会速報…………… 明治書院夏の研修会が開催されました！
- ・ ホームページ…………… 8 月更新内容のお知らせ
- ・ 今月の和歌…………… 正岡子規『竹乃里歌』
- ・ 編集後記

■ 研修会速報 ……………

毎年恒例となりました、明治書院夏の研修会が、8/1 東京会場（第 14 回）と 8/3 大阪会場（第 15 回）の二日間に渡り開催されました！！

今回は東京・大阪両会場合わせて 100 名を超える先生方にお越しいただき、研修会開始以来、最多人数のご参加者となりました。

講演 1 の「知る！ワクワク！本作りの世界」では、明治書院ホールディングス製作担当取締役の堀内より、1 枚の紙から本ができるまでの過程を通し本作りの魅力を、講演 2 では、中央大学文学部教授、宇佐美毅先生をお招きし、「教室で『舞姫』を読むために」と題して現代の教室での『舞姫』の新しい読み方についてお話しいただきました。

宇佐美先生自身、高校で教鞭を取られていた時期があり、やはり『舞姫』の教材としての扱い方には悩まれていたとの事。そういった先生の経験談もふまえての講演ということもあり、参加された先生方からも「現場目線のお話に共感できた」「読み方の新たな試みが新鮮で、視野が広がった」といった、ご感想を多数いただきました。

今回の研修会では、長年定番教材と謳われてきた『舞姫』がテーマとあって、先生方ご自身が高校生の頃のような授業を受けてきたか、また、現在教える立場としてどのように感じられているかなど、忌憚ないご意見をお寄せいただけたのではないかと思います。教材に対する先生方の真摯な姿勢に応えられるよう、私共明治書院も一層努力して参りたいと思います。

++・…… 秋の研修会（静岡開催）のお知らせ ……・++

今回好評だった宇佐美先生の講演を、今秋静岡会場でもご聴講いただけます！

★☆☆第16回 秋の研修会（静岡）☆☆★

【講演】「教室で『舞姫』を読むために～『舞姫』を学ぶことの意味～」

講師：中央大学文学部教授 宇佐美毅 先生

日時：平成23年10月1日（土）14:00～17:00

会場：B・nest（ビネスト）静岡産学交流センター7階

↓↓↓↓↓ 詳しくはHPをご覧ください ↓↓↓↓↓↓



<http://www.meijishoin.co.jp/hontukuri/>

◎お申込み・お問い合わせはこちら

→→→ 明治書院お客様センター フリーダイヤル 0120-595-170

※会場の都合上、お席には限りがございます。ご参加希望の方はお早目にお申込み下さい。

たくさんのご応募、お待ちしております！！

■ 8月HP更新！ —————

◇明治書院ホームページ <http://www.meijishoin.co.jp/>

▽先生方へのお知らせトピックス ～主な更新内容～

【会員ページ】『小論文☆指導マスター！』 第4回

第4回テーマは、「進路・志望校が決まる前に出来ること / 進学コース・理系文系の小論文」です。

ナビゲート役の” 明治いちこ” さんも、高校二年生の夏、大いに悩んで(?)いるようですが…。

【会員ページ】「教重要資料」大幅追加！！

教材・検定教科書の原文データ・テスト問題などがご覧いただけます。

wordにてご用意していますので、簡単に編集・加工が出来ます。

【副教材ページ】大人気！現代文攻略読む！問題集シリーズページリニューアル

おかげさまで発売以来大人気の『現代文攻略 読む！問題集』シリーズ。

この度、組見本を追加するなど、ご紹介ページを一新しました。

資料請求ボタンから見本のご依頼もお受けいたします。

ぜひ、新学期の教材検討にご活用ください。

■ 今月の和歌 _____

正岡子規

ぬば玉の闇の夜空を動かして月ゆりいだし星ふるひおとす（『竹乃里歌』）

【解説】

「ぬば玉の」は「闇」の枕詞。「ゆりいだし」は漢字を宛てれば「揺り出だし」で、ゆさぶって出しの意。「花火」と題するから、この「月」や「星」は、漆黒の闇に明るく開いて散る花火の隠喩である。歌会での題詠で、初案の初句は「久方の」であった。これは明らかに「ぬば玉の」がよい。子規は花火が好きだったのであろう。「夏月」の題で「遠方（をちかた）に花火の音の聞ゆなり端居に更くる夏の夜の月」、「両国納涼」の題で「たえまなくむらがる星のさま見れば天の河原に我はきにけり」などとも歌う。あとの歌は二十四歳の作で、『古今和歌集』在原業平の「狩りくらししたなばたつめに宿からむ天の河原に我は来にけり」をもじっているのであろう。

（和歌文学大系二五「竹乃里歌」所収予定）

▼バックナンバーはこちら

<http://www.meijishoin.co.jp/waka/back/index.html>

■ 編集後記

8月に入り、夏真っ盛り。夏期休暇に入られた先生方も多いかと思えます。学生の頃、『読書感想文』が何より苦手だった私は、夏休みとはいえその一点のみが非常に憂鬱でした。(お恥ずかしい限りです…)

気乗りしないまま、毎年「課題図書」や先生の「推薦図書」を読んでいるのですが、これが読み始めるとなかなか面白く、今となっては『読書感想文』があったからこそ、私は数々の名作・名著と出会えたのだと、その機会に感謝しています。この夏は、買ったきりまだ1ページもめくっていない「積ん読」したままの本の山を少しでも低くできればと思っています。

外気と冷房との温度差で夏バテしやすい季節ではありますが、先生方も素敵な夏休みを過ごされますよう、お祈り申し上げます。

(原)

■ パスワード再発行や会員登録内容変更などに関するお知らせ ■

▼ 会員 ID・パスワードの再発行 (再通知)

小社ホームページより「ID・パスワードをお忘れの方」をクリックし、お問い合わせください。

<https://ssl.meijishoin.co.jp/reminder/>

▼ 会員登録内容の変更・メール配信停止・会員登録の解除

ご希望の内容と共に(お名前・会員 ID)を明記の上
ご登録のメールアドレスから下記連絡先までお知らせ下さい。

【連絡先】 → kaiin@meijishoin.co.jp

■ 発行 ■

株式会社 明治書院 教科書販売部

〒169-0072 東京都新宿区大久保 1-1-7

TEL : 0120-595-170 (高等学校国語科先生専用フリーダイヤル)

URL : <http://www.meijishoin.co.jp/>

E-MAIL : kaiin@meijishoin.co.jp

▼ 掲載内容の無断転用・無断転載をお断りいたします。

▼ プライバシーポリシー : <http://www.meijishoin.co.jp/privacy/>
